

アクティブに巡る秋の鳥取

山中の国宝と白壁土蔵群・赤瓦

「ゲゲのふるさと」と鳥取県今回事中注目を集めた三朝(みささ)町にある国宝「投入堂」を目指す山登りや、白壁が美しい倉吉市の町並み散策など、アクティブに巡ることで「秋の鳥取を満喫してみよう」。

●山登り、精進料理、温泉で健康に



1/1000年以上も前の建立という投入堂、2/文殊堂からの眺望、3/鐘楼堂、4/登山人口近くにある水琴窟、5/輪光院の「行者どんぶり」、6/三朝温泉郷にある河原風呂(24時間無料)

ストリート・「もと」は修行の場です。険しい道もありますが、自分のペースを心掛ければ大丈夫ですよ」と、同町企画観光課の鈴木大輔さん。

道入口近くの「輪光院」では、司馬遼太郎さんも好んだという精進料理(1500円)が味わえます。その奥深さは、コンパクトにアレンジされた「行者どんぶり」(750円)でも十分に堪能できます(3日前までに要予約/電話0858・43・2667)。

食事の後は、三朝温泉でリフレッシュ。「三朝温泉は健康に効果的」と、療養目的で訪れる人も多いためか。同温泉が舞台の映画「恋谷橋」(上原多香子主演)の年内公開も決まり、町全体が活気に満ちあふれています。

●小京都の町並みと「恋人の聖地」



写真上/白壁土蔵群、同下/「赤瓦だいにんぐ」の名物「蒸籠(せいろう)蒸し」(1000円)



江戸・昭和の風情が残る「小京都」倉吉市。白壁土蔵群と赤瓦の店舗が建ち並び、韓流ドラマ「アテナ」の撮影も行われた話題の町です。10月22日(土)には、和紙の明かりが町を包み込むイベント「山陰KAMIあかり」も開催。食事は、100年前の古民家を再生した和食処「赤瓦だいにんぐ佐々木」(電話0858・24・5388)がお勧めです。

また倉吉市から車で約20分の所には「恋人の聖地」に認定されたばかりの旬なスポット、日韓友好交流公園「風の丘」(東伯郡琴浦町)。

こちらを訪れる際は、その後「Coda」(同郡北栄町/電話0858・36・511)の生果実を使ったジエラートも、ぜひお忘れなく。

鳥取県中部に位置する三朝町。古くから温泉郷として親しまれている同町で、まず紹介するのが三徳山(みとくさん)にある「投入堂(なげいれどう)」です。山の断崖絶壁に建つ摩訶(まか)不思議なお堂。麓で組み立てた後に役行者が法力で投げ入れたという伝説もあり、その建築方法は今も謎。単なる国宝鑑賞にとどまらないところに、胸が高ぶるばかりです。

山伏行者が参加者の願いを書いた護摩木(ごまぎ)を炎の中に入れると、その願いが叶うといわれる古来の修験道行事です。護摩木を燃やした残り火の中を素足で歩くとご利益があるという「火渡り神事」には、一般の人も参加できます(参加料500円)。

10月30日(日)は「炎の祭典」



写真上/「Coda」のシェラート(330円)、同下/「風の丘」の「友愛の碑」で愛を誓い合おう

三朝温泉からプレゼントあり!! (詳細は15面参照)

アクセス 電車で...JR名古屋(新幹線)→JR姫路→(スーパーはくと)→JR倉吉(約4時間) 車で...小牧IC→(名神高速道路→中国道)→院庄IC→(国道179号線)→倉吉市街、または小牧IC→(名神高速道路→中国道→米子道)→湯原IC→(国道313号線)→倉吉市街

問い合わせ 鳥取県名古屋本部(中日ビル4階) 電話052-262-5411 http://www.pref.tottori.lg.jp/nagoya/

赤いピーナス

琴浦町特産のミニトマトをぜいたくに使ったケチャップ「赤いピーナス」。野菜ソムリエも絶賛する味わいで、全国的に人気。185g400円。問/JA鳥取中央女性会赤碓支部とまとフレンズ(電話0858・55・0411)

牛骨ラーメン

倉吉市が誇るB級グルメ「牛骨ラーメン」を堪能するなら、地元で評判の「中華そば八兵衛」(同市福庭町1)へ。24時間以上煮込んだスープは濃厚なのにスッキリ! 600円。問/同店(電話0858・26・3555)

倉吉市 琴浦町

ふるしきまんじゅう

山本おたふく堂(東伯郡琴浦町)の「ふるしきまんじゅう」は、100年以上愛されてきた逸品。保存料などは一切使わず、和三盆のほど甘さが味わえる。16個箱入り1100円。問/同店(電話0858・53・2345)

グルメ &スイーツ